

たかだいし



<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

「子供を勇気付けて伸ばす」ということ

校長 本橋 忠旗

二十四節季では、12月初旬は「小雪」。日差しも弱まって、木々の葉が落ち北国や山頂などでは小雪が散らつくころ、冬支度を始めていく時季とされています。22日は「冬至」、街には、きれいなイルミネーションが施されるようになり華やかさを感じます。先月の音楽会には多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

さて、以前、興味深い本に出会ったことがあります。その本は、アメリカの心理学者が書いたもので「私たちの人生は、心のあり方に大きく左右される」という主旨のものでした。本には、次のような調査が紹介されていました。ある生徒群、数百人に対してテストを実施し、2つのグループに分けてから、次のようなほめ言葉を掛けました。一方は、「よくできたね。頭がいいね。」と、生徒の「能力」をほめるグループ。もう一方は、「よくできたね。頑張ったね。」と、児童の「努力」をほめるグループ。すると、ほめ言葉を掛けた直後から、生徒の行動に違いが出てきました。

能力をほめられたグループの生徒に次の問題を選ばせると、新しいチャレンジを避けたり、ボロが出て自分の能力が疑われたりするかもしれない、新たなことを一切やりたがらなくなりました。難易度の高い問題を与えて、「自分は、ちっとも頭がよくない」と思うようになったそうです。一方、努力をほめられたグループの生徒は、その9割が新しい問題にチャレンジすること選び、難易度の高い問題を与えられても、「もっと頑張らなくちゃ」と解けないことを失敗と思わず、自分の頭が悪いとも考えることもありませんでした。この調査からは、同じ経験でも「能力を固定的に考える価値観」と「能力は努力次第でいくらでも伸ばせると考える価値観」では、生徒のその後の行動に大きな影響を与えるという指摘がなされました。

では、大人の関わり方は、どうしたらいいのでしょうか。本には、次のような事例も紹介されています。「ある競技会に参加した我が子が、入賞を逃した。落ち込んでいる我が子に、どのような言葉を掛けるか。①あなたが一番上手だった ②判定がおかしい ③勝ち負けなんて大したことではない ④あなたには才能があるから次は大丈夫 ⑤今回は入賞できる力がなかった」日常的によくありそうな事例ですが、この場合、⑤がふさわしい言葉掛けになります。自己以上に努力してきた選手が大勢いる中で、本気で勝ちたいと思うならさらに努力しなくてはいけないこと、つまり「失敗から何を学ぶべきか、将来成功を勝ち取るには何をしなくてはならないか」を教える必要があるというのです。

2学期もあと3週間余りとなりました。最終日には、通知表をお渡しします。1学期との比較に関心が行くところですが、子供の努力や成長、変容に視点をあて、「やればできる」「頑張ろう」「やってみよう」という、そんな子供に対する大人の関わりの参考にしていただきたいと思います。子供にとってその前向きな言葉掛けから得られたエネルギーが、新年を迎えるにあたっての目標や決意になるのではないでしょうか。

ちなみに、この2つの心のあり方は、一個人の内で固定化されるものではなく、場面によって表れ方が異なるものだそうです。自分を成長させることを考えると、能力と言う壁を作らず、私たち大人も自分を変容させる柔軟さをもち続けていきたいと思うこの年末です。

音楽会を終えて

1年1組

「きらきらぼし」のうたは、えいごで、きれいなこえが出て、うれしかったです。「ミッキーマウスマーチ」のがっそうは、ほかの人のえんそうもじぶんも上手にできました。みんなといっしょに気もちをあわせてがんばることができました。

富永 美羽

「せかいじゅうのこどもだちが」のしゅわを大きくするところをがんばりました。おかあさんとおとうさんがにっこりわらってくれたのが、うれしかったです。きのうもきょうも120パーセントの力が出せたとおもいます。高野 智史

けんばんをふくときに、まえを見てふくことができました。みんなのこえをあわせてうたうと、げん気が出ました。おうちの人もえがおでぼくのかおを見てくれて、うれしかったです。

田中 隆翔

1年2組

ぼくは、下を見ないでけんばんハーモニカがふけるようにがんばりました。「ミッキーマウスマーチ」では、「ソファミレド」のところがむずかしかったけれど、さいごまであきらめないでがんばることができました。

田島 直弥

わたしががんばったことは、けんばんハーモニカのタンギングや、「きらきらぼし」をえいごでうたったことです。「せかいじゅうのこどもだちが」のうたも、たのしくうたうことができてよかったです。

田原 汐夏

わたしがおんがくかいががんばったことは、えがおでうたうことです。「ミッキーマウスマーチ」の小だいこのリズムも、まちがえないようにがんばりました。3ねんごのおんがくかいも、がんばります。

丸山 小春

1年3組

ほかの学ねんのはっぴょうが見れてうれしかったです。おんがくかいに、おかあさんとおとうさんが見にくるから、ときどきしたけど、たのしかったです。おんがくかいがせいこうしてよかったです。

大久保 結貴

「ミッキーマウスマーチ」のがっそうで、みんなとおとをあわせられてよかったです。「せかい中の子どもたちが」で、みんなが大きなこえも出でいて、しゅわもじょうずにできていて、すごくいいとおもいました。

長谷川 彩子

「せかい中の子どもたちが」のさいごにはくしゅをしてもらってうれしかったです。「きらきらぼし」で、にほんごとえいごとけんばんハーモニカではっぴょうして、たのしかつたです。

西山 瑛都

2年1組

6年生や5年生のがっそうがきれいでとてもすごいと思いました。さすが高学年のはっぴょうだと感動しました。ぼくは、「いるかはざんぶらこ」を2年生のテーマのように、大きく体をうごかして楽しくえ顔でやりました。

黒神 豪

ぼくは、「子ぎつね」のタンバリンをがんばりました。リズムを合わせられるように気をつけました。「小さなせかい」の歌が楽しかったです。1年生の「ミッキーマウスマーチ」のがっそうがすごかったです。

杉田 拓弥

「小さなせかい」でけんばんがひけるようになったから、うれしかったです。5年生の「バリアンテゴう」で、歌がとてもすきでかんどうしました。わたしもそういう歌が歌えるようになりたいです。

為我井 心結

2年2組

今までのれんしゅうのせいかをぜんぶ出せるように、大きくてきれいな声で、心を一つにしてがんばりました。3年生のがっそうは、リズムがはやいのに、みんなの音が合っていてとてもすごいなと思いました。

田中 杏

きんちょうしたけれど、「いるかはざんぶらこ」で、お家の人の前でちゃんとできてうれしかったです。わたしもいつか3年生みたいに、「ソラシドれん太鼓」をみんなでひいてみたいです。

森本 紗帆

1年生ははじめての音楽会だったのに、歌も合そうも上手ですごいなと思いました。3年生の「ソラシドれん太鼓」がはく力があつてびっくりしました。「子ぎつね」では、はやくならないようにがんばりました。

中島 克

2年3組

6年生の歌がとてもきれいです。5年生の「バリアンテ号・ゆうかんな船」のがっしうがきれいでした。1年生の「きらきらぼし」をえい語で歌っていてすごかったです。

磯田 ひなり

3年生の「ソラシドれん太鼓」はいろいろながつきがあつたけど、ちゃんと音が合っていて、とてもすごかったです。わたしは「小さなせかい」のてっくんをがんばりました。まちがえずにできてうれしかったです。

花田 桃子

3年生のえんそうが心にのこりました。なぜかというと、1年上なだけなのにすごくはげしい音楽だったし、たくさんのがつきをつかっていたからです。つぎは5年生になってからなので、かつこいい音楽でやってみたいです。前川 遼真

3年1組

ぼくは、「楽しくえがおで、高四ミュージックデイ」というスローガンのよう、え顔と楽しさが広がったので、練習してよかったです。次の音楽会もえ顔と楽しさをわすれないで、さい高の音楽会にしたいです。

片野 慶基

わたしは、始めの言葉をがんばりました。わたしはトーンチャイムで、さい後の「ドレミファソラシド」のさいしょの「ド」でした。手を高く上げて音をひびかせるのが大へんだったけど、うまくできてうれしかったです。

長谷川 祥子

わたしは、音楽会で「楽しくえがおで、高四ミュージックデイ」を意しきしてやりました。はじめはきんちょうしていたけれど、だんだん楽しくなってきました。えんそうしている人がみんな楽しそうで、いい音楽会だったなと思いました。

安井 小春

3年2組

ぼくは、音楽会で「ソラシドれん太鼓」や他の学年のがっそうを聞き、こせいがあるがつきが1つのメロディーになつていてとてもすごいと感じました。歌ではきれいな音がひびいていたのでこれからも目ひょうをもって取り組みます。

岩井 文吾

わたしが音楽会でがんばったことは2つあります。1つ目は全員でリズムを合わせることです。リズムがずれそうになった時、しきをよく見てみんなで合わせることをがんばりました。2つ目は歌で体育館のおくまで声をひかせることをがんばりました。

奈良村 舞子

ぼくは、音楽会で「ソラシドれん太鼓」をえんそうしたとき、正しくリコーダーをふけるようにがんばりました。両親が来たときはきんちょうしましたが、全力でがんばりました。次にする行事も楽しくやりたいです。

細見 勇人

4年1組

ぼくは最初、みんなの前に立って曲をしようかとすることになつてとてもきん張りました。でも、リハーサルや練習でみんなの前で言つたら、本番は全然きん張せず、大きな声で言うことができたので、うれしかったです。角田 葉太

ぼくが今回の音楽会で特にがんばったことは、歌詞の意味を想ぞうして、それに合つた声で歌うことです。他の学年ですごかったのは、1年生の英語の歌です。理由は、4年生でも習わない英語で歌っていたからです。近藤 碧杜

やる前は「どのくらいお客様がいるかな。」ときん張しつけど、スローガンの「笑顔」をわたしのテーマにしてやりました。終わつてからは「終わった。失敗しなかつた。やりとげた!」という気持ちでずっと笑顔でいました。

高橋 咲陽

4年2組

みんなが感動するように歌を歌いました。「ブラジル」のホイッスルは、息を最初強くすつて、また途中で息をすみました。音が変にならぬよう、息をしっかり入れてふき、みんなと音を合わせることができました。大河原 啓

リコーダーや楽器全部を合わせると、とてもいい音楽になってやつてよかったです。お客様の前で自分たちのオリジナルのリズムをまちがえずにひけて楽しかったです。次はほかの楽器にもチャレンジしてみたいです。

廣瀬 隆暉

みんなでたくさん練習してお客様を楽しませられました。自分自身も楽しめたからよかったです。私は、人の前で発表するのが苦手だけれど、がんばつてやられたから、苦手なことがあってもまずチャレンジしてみることが大事だと思いました。

丸山 葵衣

4年3組

わたしが音楽会でがんばったのは歌です。ソプラノをアルトに負けないようにがんばりました。合そう「ブラジル」もリコーダーでまちがえないようにたくさん練習しました。これからも音楽をがんばつてやりたいと思います。坂本 晴

音楽会で、みんなが本気で取り組んでいるところをお客さんが温かい目で見つけてくれてうれしかつたです。自分でも合唱、合そうがうまくできたなあとthoughtでした。最後の音楽会は楽しくて最高の音楽会になりました。

岩井 清佑

わたしは歌を歌う時、できるだけ口を大きく開けて歌いました。「ブラジル」では、指づかいで気をつけて楽しくえんそうしました。がんばつたことはたん当打楽器の音を鳴らさないことです。全力でえんそうできました。堀内 葵衣

5年1組

私は、合唱の練習で注意されたことに気を付けて歌うことをがんばりました。口を大きく開けることや、リズムにのることなどを意識して歌いました。みんなで心を合わせて最後の音楽会をがんばれたと思いました。

太田 日向子

僕は、合奏でシンバルを担当しました。叩いた時の音が、大きいのでミスしたら周りの人もリズムがずれてしまうので、叩くタイミングを確認してシンバルを叩きました。とても難しかつたけど最後までがんばりました。

馬場 政樹

私は、合奏で鉄琴を担当しました。他の楽器の音を聞いてみんなで音も、心も合わせることをがんばりました。リズムが速くなったり、遅くなったりするときも足でリズムをとつて遅れないように工夫しました。

藤野 知紗

5年2組

僕は、合奏と合唱のどちらも覚えられるか不安だったけど、みんなとたくさん練習しました。あきらめたところを友達が、「一緒に練習しよう。」と言ってくれて勇気がわいてきました。そんな5年生のみんなと協力してとてもいい音楽会になつたうれしいです。

柴田 桜裕

私は音楽会を通して、みんなで団結することについて学びました。合唱の「パリアンテ号」では、一人ではきっと伝わらなかつた歌詞にこめられた意味が、みんなで団結して心を一つにして歌うことで児童や保護者の人たちに届けられたんじゃないかなと思いました。

坂田 くるみ

僕がこの音楽会ですごいと思ったのは、4年生の「ブラジル」です。リズムが面白く、きいているだけでリズムにのれるし、11種類もの打楽器を使って演奏し、一学年の人数が一番多い4年生のそれぞれの個性が出ているなど感じました。

法貴 慧

6年1組

私は、小学校生活最後の音楽会でした。残念ながら児童鑑賞日や保護者鑑賞日を休んでしまつた人もいましたが、その休んでしまつた人の分も頑張つて演奏をしました。きっと6年生のみんなも同じ気持ちで演奏していたから、息が合い、すてきなメロディーが生まれたと思います。

原 心香美

私たち6年生にとって最後の大きな行事でした。合奏では声が出せないので、音の大きさなどを合わせることは難しかつたけれど、6年間一緒に学校生活を送つてきたからこそ心を合わせたすてきな音楽会になつたと思いました。

假屋園 結菜

僕は、ティンパニで休んだ人の分まで頑張ろうと、家でメロディーを確認してタイミングを理解したり、昼休みに手伝ってくれる人達と一緒に練習をしたりして、音楽会であまり失敗をせずに終わることができました。

水高 航

6年2組

最初、楽譜通りに鍵盤ハーモニカを演奏することが難しかつたけれど、関戸君が休み時間に優しく教えてくれたので最後はできるようになって嬉しかつたです。休み時間も歌の練習をして大変でしたが頑張りました。

加藤 水輝

鍵盤ハーモニカを担当した合奏では難しいところがありました。ほぼ毎日中休みに練習することで上手に奏でることができました。短い練習期間で大変でしたが、本気で取り組んだことでいい思い出になりました。

新矢 淳

合唱では、歌詞に気持ちを乗せて、体育館の入り口まで聞こえるきれいな歌声で歌えたと思います。悔いなく合唱や合奏を終えることができました。

渡邊 ゆずか

6年3組

僕は、今回の音楽会で3組の男子5人が休んでしまつたからその人たちの分も頑張ろうと思って合奏も合唱も頑張りました。終わった時には達成感があつて、休んでいる5人ともつながつたような気がしました。

岩本 理希

最後の音楽会。協力して準備から練習、そして本番最後まで本気で悔いなく終わることができました。一年生から六年生までに学んできた音楽の知識や79人全員の気持ちを体育館にいる人に届けることができました。

栄枝 優希

この音楽会で本番を成功させるために、みんなで心を一つにするよう、ずっと頑張りました。実際に本番を迎えるとみんなの演奏や歌の一部に自分が入っている感じがして音楽でしか感じられない気持ちをもつことができたと思いました。

三宅 千夏

12月の行事

日	曜	行事予定	遊 ぼ う 会	校 庭 開 放
1	金	保護者会（1～3年）		
2	土	音楽教室発表会（合唱団）	【開】 13:00～	
3	日		【閉】 13:00～	
4	月			
5	火	保護者会（4～6年） 安全指導		
6	水	午前授業（6～1は5時間授業）	【開】 15:00～	
7	木	児童集会（集会委員会） 午後B5時間		
8	金	午後B5時間		
9	土		【開】 13:00～	
10	日		【閉】 13:00～	
11	月			
12	火	セーフティ教室（薬物乱用防止6年）		
13	水	5時間授業 クラブ活動	【開】 15:00～	
14	木	児童集会（保健委員会） 午後B5時間		
15	金	午後B5時間		
16	土		【開】 13:00～	
17	日		【閉】 13:00～	
18	月			
19	火			
20	水	生き方教育 茶道教室（6年） サイエンスマジックショー（3・4年）	【開】 15:00～	
21	木	社会科見学（6年）		
22	金	午後B 給食終 大掃除		
23	土	終業式	【開】 13:00～	
24	日	冬季休業開始	【開】 13:00～	
25	月		【閉】 13:00～	
26	火		【開】 13:00～	
27	水		【閉】 13:00～	
28	木		【開】 13:00～	
29	金	12/29～1/3は、施設利用、 校庭開放はありません。		
30	土			
31	日			

* 予告なしの避難訓練があります。

【遊】「遊ぼう会」12月はありません。

【開】「校庭開放」13:00(15:00)～16:00

12月の生活目標

～物を大切にしよう～

生活指導担当

教室では、鉛筆や消しゴム、赤白帽など、毎日いくつもの落とし物がありますが、名前を見て児童同士でその子に戻してあげたり「これ誰の？」と尋ねたりしています。これから季節は、手袋、上着などの衣類の落とし物も増えます。落としてしまうのは仕方のないことですが、物を大切にする、物を片付ける、という意識がもう少し高ければ、と感じることが多くあります。筆箱、道具箱、体育袋、ランドセル、ロッカーなど、自分の物をしまう場所はそれぞれですが、そこにしまう習慣が身に付いている児童は落とし物がほとんどありません。自分のために物を準備してくれた人のことを思い、しっかりと記名し、物を長く大事に使う生活ができるといよいよと思います。ご家庭でも、お声掛けをお願いいたします。

3学期始業式について

* 日程：1月9日（火）
(8時程4時間、給食なし)
12時25分ごろ下校します。

* 給食は1月10日（水）からです。

神明中学校校舎改築に伴う

中学校の校庭利用について

神明中学校の校舎改築に伴い、中学生の部活動での校庭利用が3学期より始まります。

1月より、月曜日・木曜日の放課後に入る予定です。そのため、遊ぼう会も週1日金曜日の開催に変更となります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

S C 来校日 12/1(金)、8(金)、15(金)

C S 学校運営協議会 12/25(月)